

走る楽しさ、快適な乗り心地とハンドリングを両立

# アコード



発行所  
日刊自動車新聞社  
東京都港区芝大門1丁目10番11号  
芝大門センタービル5階503号  
電話 東京 (03) 5777-2351 代表

ホンダ  
New  
アコード  
特集号

ホンダを代表するセダンとして40年の歴史を誇るアコードは、ロングセラーモデルとして世界で2200万台以上が生産されてきた。常にホンダが持つ最新テクノロジーが投入され、走行性能、安全性、環境性能などあらゆる面で世界をリードしてきた。9代目ホンダ・アコードハイブリッドは2013年に登場、今回、一段とブラッシュアップされた。ハイブリッド専用セダンとしての位置づけはそのままに、エクステリア、インテリアを一新して一段と質感を高めたのに加え、基本性能、先進性能ともに大幅に進化し、クオリティとパフォーマンスを高いレベルで両立。低燃費を誇りながらドライビングを存分に楽しむことができ、さらに上級セダンにふさわしい快適性も備えた新型アコードの魅力は尽きない。



エレクドリックギアセクター



圧倒的な燃費性能

31.6 km/ℓ

HYBRID LX

JCO8モード 走行燃料消費率 (国土交通省審査値)

HYBRID EX  
文/田畑 修(モータージャーナリスト) 写真/奥隅 圭之

## 革新のハイブリッド



ワイヤレス充電器

フットライト

パターンプロジェクター

サイドステップガーニッシュ

アームレスト空気清浄器

### 純正アクセサリ (エクステリア、インテリア)

純正アクセサリも豊富に用意されている。スタイリッシュなセダスタイルをより際立たせるフロントグリル、ロアスカート (フロント、サイド、リア) に加え、ちょっとしたアクセントとなるドアミラーガーニッシュやトランクガーニッシュも用意。夜、ドアを開けたとき路面にAccordのロゴを投影するパターンプロジェクターや、フットライト、ドアポケットイルミネーションなど光を素材としたアイテムも上質感を演出してくれる。さらにフレグランス機能も備えた空気清浄機内蔵のアームレスト、スマートフォンを置くだけで充電可能なワイヤレス充電器など機能アクセサリも充実。新型アコードハイブリッドの質感を損なわずに利便性を高めてくれるアイテムが目白押しだ。



ロアスカートリア

トランクガーニッシュ

| アコード 主要諸元表                           |  |  |
|--------------------------------------|--|--|
| グレード                                 | HYBRID LX                              | HYBRID EX                              |
| 駆動方式                                 | FF                                     | FF                                     |
| トランスミッション                            | e-CVT                                  | e-CVT                                  |
| 全長 × 全幅 × 全高 (mm)                    | 4,945 × 1,850 × 1,465                  | 4,945 × 1,850 × 1,465                  |
| ホイールベース (mm)                         | 2,775                                  | 2,775                                  |
| トレッド 前/後 (mm)                        | 1,585/1,585                            | 1,585/1,590                            |
| 最低地上高 (mm)                           | 135                                    | 135                                    |
| 車両重量 (kg)                            | 1,580                                  | 1,600 (サンルーフ装着車 1,610)                 |
| 乗車定員 (名)                             | 5                                      | 5                                      |
| 室内寸法 長さ × 幅 × 高さ (mm)                | 2,050 × 1,595 × 1,195 (サンルーフ装着車 1,145) | 2,050 × 1,595 × 1,195 (サンルーフ装着車 1,145) |
| 原動機形式                                | LFA・H4                                 | LFA・H4                                 |
| エンジン形式                               | LFA                                    | LFA                                    |
| 種類                                   | 水冷直列 4 気筒横置                            | 水冷直列 4 気筒横置                            |
| エンジン総排気量 (cc)                        | 1,993                                  | 1,993                                  |
| 使用燃料 / 燃料タンク容量 (ℓ)                   | 無鉛レギュラーガソリン / 60                       | 無鉛レギュラーガソリン / 60                       |
| エンジン最高出力 (kW <PS> / rpm)             | 107 (145) / 6,200                      | 107 (145) / 6,200                      |
| エンジン最大トルク (N・m <kgf・m> / rpm)        | 175 (17.8) / 4,000                     | 175 (17.8) / 4,000                     |
| 電動機 (モーター) 型式 / 種類 / 定格電圧 (V)        | H4 / 交流同期電動機 / 700                     | H4 / 交流同期電動機 / 700                     |
| 電動機 (モーター) 最高出力 (kW <PS> / rpm)      | 135 (184) / 5,000-6,000                | 135 (184) / 5,000-6,000                |
| 電動機 (モーター) 最大トルク (N・m <kgf・m> / rpm) | 315 (32.1) / 0-2,000                   | 315 (32.1) / 0-2,000                   |
| 燃料消費率 JCO8 モード 走行 (km/ℓ)             | 31.6                                   | 30.0                                   |
| 最小回転半径 (m)                           | 5.7                                    | 5.9                                    |
| 動力用主電池 種類 / 個数                       | リチウムイオン電池 / 72                         |  |
| タイヤサイズ                               | 225/50R17 94V                          | 235/45R18 94W                          |
| ステアリング                               | ラック・ピニオン式 (電動パワーステアリング仕様)              |  |
| ブレーキ 前 / 後                           | 油圧式ベンチレーテッドディスク / 油圧式ディスク              |  |
| サスペンション 前 / 後                        | マクファーン式 / ダブルウィッシュボーン式                 |  |

●燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急加速、エコ運転、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

### 先進の通信機能、ホンダインターナビとアップルカープレイ

新型アコードハイブリッドに搭載されるHondaインターナビシステムは通信費無料で使えるリンクアップフリーに対応し、専用サーバーから送信されるデータを反映して常に最新の道路情報による道案内を可能にしている。スマートフォンやホットスポットに接続し、ナビ画面でインターネットが見られるWi-Fiゼザリング機能も備え、さらに事故や急病など万のときにはオペレーターと連絡可能な緊急通報サービス「ヘルプネット」にも対応。利便性と機能性を兼ね備えた先進通信システムとなっている。またiPhoneとの連携が可能な「Apple CarPlay」にも対応し、音楽の再生やメッセージの読み上げ、送受信などを行うこともできる。



Apple CarPlay ディスプレイ表示イメージ

統合表示画面



## アコード

## 標準装備のホンダセンシング

ホンダ独自の先進安全技術であるホンダセンシングを全グレード



CMBS 作動イメージ

に標準装備。雨や霧にも強いミリ波レーダーと、形や大きさを判断できる単眼カメラを組み合わせ、全方位での運転支援と事故回避をサポートしてくれる。歩行者や対向車もとらえる衝突軽減ブレーキ（CMBS）、歩行者事故低減ステアリング、誤発進抑制機能をはじめ、車線からはみ出しを回避するLKASや路外逸脱抑制機能も備えて危険な状況に陥らないように運転を支援。さらに渋滞追従機能付アダプティブ・クルーズコントロール、標識認識機能なども備えて安全運転をサポートし、ドライバーの疲労軽減も含めて安全を確保しながら目的地を目指すことができる。



LKAS 作動イメージ



標識認識機能作動イメージ図

## 圧倒的な低燃費、i-MMD

走行用と発電用の2つのモーターを備え、力強い加速と低燃費を両立したスポーツハイブリッドi-MMDを搭載。新型アコードハイブリッドでは駆動用モーターの出力がプラス11kW、トルクがプラス8kWとパフォーマンスが向上し、滑らかで力強い加速を楽しむことができる。一方で巻線の高密度化、磁石の小型化などによりモーターの質量と容積はマイナス23%と小型軽量化が図られている。また、2ℓDOHC i-TECエンジンはホンダ初の排熱回収ヒーティングシステムの採用により、低温時のEV走行開始時期を早めて一段と燃料を削減。エンジン等が完全に暖まる前の短距離走行時の実用燃費を向上させ、JC08モード燃費値も31.6km/ℓ（HYBRID LX）まで高めている。



2ℓDOHC i-TECエンジン

## バッテリーユニットの小型化と荷室空間の拡大

駆動用リチウムイオンバッテリーの小型化などにより、モーター駆動を制御するIPU（インテリジェント・パワーユニット）も小型軽量化。体積はマイナス33%、重量はマイナス12.8%もコンパクト化され、トランクスペースの拡大にも貢献している。このIPUユニットはトランクルームと後席の間に置かれているため、小型化によりトランク容量は398ℓから424ℓへと増量（ともにVDA法により測定）。奥行き寸法が830mmと伸ばされたことで、9インチサイズのゴルフバッグを4個搭載できる容量が確保されている。



トランクルーム



2 モーター



リチウムイオンバッテリー



ディスプレイ表示イメージ

## 信号情報活用運転支援システム

新型アコードハイブリッドは先進安全技術のひとつである「信号情報活用運転支援システム（TSPS）」にも対応している。高度化された光ビーコン車載器を搭載し、支援システムアプリケーションにより信号情報を常にドライバーへ提供。メーター内のマルチインフォメーション・ディスプレイの表示によりスムーズな運転をうながすシステムで、市販車への採用は世界初となる。各都道府県警察が整備を進めている信号機の管制情報を受け取り、青信号なら安全速度での通過支援、赤信号ならアクセルオフでの減速を支援し、信号待ちでは赤信号の残り時間を表示して発進遅れを防ぐなど、円滑な運転をサポート。ムダな加速を減らして燃費向上に貢献するとともに、走行時の安全性を高める優れたシステムだ。

## 快適装備

ドライバー、同乗者ともに快適に目的地を目指すことができる装備類も抜かりはない。インテリジェント・デュアル・フルオートエアコンはプラズマクラスター技術を搭載して常に快適な室内環境を保ち、車内のノイズと逆位相の音をスピーカーから流して静粛性を高めるアクティブサウンドコントロールも装備。遮音機能を備えたフロントガラスは外からの騒音の侵入を防いでくれる。上級グレードのハイブリッドEXには世界初のエンジンスタートボタン付きスマートキーや、電動リアサンシェードなども装備される。



インテリジェント・デュアル・フルオートエアコンディショナー エアフローイメージ



エンジンスタートボタン付 Honda スマートキーシステム



電動リアサンシェード

## エクステリアデザイン



スタイリッシュなセダンボディはそのままに、細部をブラッシュアップすることで精悍さを増した新型アコードハイブリッド。骨太感の増したフロントグリルが力強さを印象づけ、新たに採用されたインラインタイプのフルLEDヘッドライトがフロントスタイルを際立たせる。ヘッドライトにビルトインされたターンシグナルランプは高い視認性に加え、走行時の美しさも演出。エッジ感の増したリアコンビネーションランプも精悍さを際立たせ、走り去る姿をしっかりと印象づける。全長4945mm、全幅1850mmのビッグボディながら、バランスのいい基本デザインに加え、サイドに刻まれたキャラクターラインなどがアクセントとなり躍動感をも感じさせる。ボディカラーも2種類の新色に加わり、選択肢が増したのが嬉しい。



LEDヘッドライト（インラインタイプ）

# 2モーター「SPORT HYBRID i-MMD」



Engineer's Voice エンジニアボイス  
本田技術研究所 四輪R&Dセンター 主任研究員 二宮 亘治さん

今回のモデルチェンジでは中身が大幅に進化していますので、乗ってみたいと分らない部分も多いのですが、エクステリアではフルLEDを採用したヘッドライトがポイントとなります。室内に目を移すとセクターレバーに代わって電動リックギアセレクターを採用したところに先進性を感じていただけると思います。たとえ短い時間でも、ステアリングを握って走ると高い静粛性に驚かれるでしょうし、大幅に向上したサスペンション、ステアリング、ブレーキのフィーリングを試乗でぜひ体感してみてください。

## インテリア

質感を一段と高めたインテリアも新型アコードハイブリッドの見逃せないポイントだ。ハイブリッド車ならではの先進性を感じさせるメーターやディスプレイが配され、操作しやすい電動リックギアセレクターの採用によりセクターレバーがなくなり、センターコンソール部はスッキリとした。一方でインテリア素材にダークブラウンの木目調パネルや黒艶のパネルを使い、金属調の塗装などで上質感を演出。室内空間はボディ中央を張り出させて室内幅を広げるパレルシェイプ（樽型）により余裕度を増し、185cmの身長を基準に設計されたリアシートはヘッドスペース、足元スペースともに十分に長距離の移動も苦にならない。あらゆる面で完成度の高さを感じさせる。



室内の風景を変える電動リックギアセレクター



パレルシェイプで広い空間を実現